

たかいし 議会だより

編集 高石市議会議会運営委員会
 発行 高石市議会事務局
 TEL 072-265-1001
 議会HP <http://www.gijiroku.jp/takaishi/index.html>

議会の構成が決まりました

議長に 古賀 秀敏 氏
 副議長に 佐藤 一夫 氏
 監査委員に 綿野 宏司 氏

平成24年
第3回
臨時会

平成24年第3回臨時会が、5月15日から会期2日で開会され、議長・副議長の選挙のほか、議会運営委員会の委員の選任や泉北環境整備施設組合議会などの一部事務組合議会への派遣議員の選挙等を行い、議会の構成が決まりました。
 また、市長から提出された議案第1号「専決処分の報告について（高石市市税条例の一部を改正する条例制定について）」など議案4件が提出され、慎重審議を行い、いずれも可決・承認等しました。
 これらの結果については、2ページの議決結果一覧表をご覧ください。



古賀 秀敏
議長



佐藤 一夫
副議長



綿野 宏司
監査委員

▼ 常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教委員会	清水 明治	久保田和典	畑中 政昭 山敷 恵 出川 康二 永山 誠 森 博英 松本 定
福祉土木委員会	松尾 京子	奥田 悦雄	松本 善弘 寺島 誠 綿野 宏司 宮口 典子 明石 宏隆 佐藤 一夫 古賀 秀敏
予算委員会	松本 定	畑中 政昭	全 議員 (正副委員長を除く)
決算委員会	森 博英	久保田和典	全 議員 (正副委員長を除く)

▼ 議会運営委員会

委員長	副委員長	委員
奥田 悦雄	松尾 京子	松本 善弘 山敷 恵 宮口 典子 出川 康二 清水 明治 松本 定

▼ 一部事務組合議会

組合議会名	議員
泉北環境整備施設組合議会	明石 宏隆 森 博英 久保田和典 奥田 悦雄 松本 定
泉北水道企業団議会	松本 善弘 寺島 誠 松尾 京子 宮口 典子 永山 誠
泉州水防事務組合議会	松本 善弘 畑中 政昭 山敷 恵
高石市泉大津市墓地組合議会	畑中 政昭 山敷 恵 松尾 京子 明石 宏隆 出川 康二 永山 誠 清水 明治 森 博英 久保田和典 佐藤 一夫 奥田 悦雄 松本 定
大阪広域水道企業団議会	松尾 京子

議長・副議長就任のごあいさつ

市民の皆様方には、日頃から市議会に對してご支援、ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

私たちは、平成24年第3回臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。

職の責務の重大さを認識し、さらなる市政の発展と円滑な議会運営のために全力を尽くす所存でございます。

本市は、財政健全化を進めている中であって、喫緊の課題であります地震や津波に対する防災対策をはじめ、少子高齢社会への対応、南海本線連続立体交差事業や公共下水道事業などの都市基盤整備等、重要な課題が山積しております。

私たち市議会は、議員全員が協力し、審議機関としての機能を発揮しながら、安全で安心な住みよいまちづくりのため、市民の皆様のご期待に沿うよう努力してまいります。

つきましては、今後とも市政並びに市議会に對し、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

市議会定例会の予定

- 第3回定例会 平成24年9月4日
- 第4回定例会 平成24年11月30日
- 第1回定例会 平成25年2月21日

平成24年第2回定例会

平成24年第2回定例会は、6月7日に開会し、6月14日に閉会しました。

この定例会では、市長から議案10件、報告3件が提出され、監査委員から報告1件が提出されました。また、請願1件を受理し、本会議へ提出しました。その後、市長から議案第1号「高石市暴力団排除条例制定について」は、「条例案の語句に誤りがあったため」との理由により撤回され、再度、議案第11号として提出されました。

このうち、議案第2号「外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例制定について」、請願第1号「請願書受理について（高石市立羽衣幼稚園の廃園の凍結に関する請願）」など7案件は総務文教委員会へ、議案第5号「高石市立保育所設置条例の一部を改正する条例制定について」など2案件は福祉土木委員会へ、議案第7号「専決処分報告について（平成23年度高石市一般会計補正予算）」、議案第8号「平成24年度高石市一般会計補正予算」の2案件と報告2案件は予算委員会へそれぞれ付託しました。

これらの案件については、それぞれ所管の委員会において慎重審査を行い、このうち請願第1号は不採択とし、本会議においても不採択としました。他の委員会付託案件についてはいずれも委員会で可決等し、本会議においても可決等しました。

なお、議案第8号「平成24年度高石市一般会計補正予算」については、予算委員会と本会議で修正案が提出されましたが、いずれも賛成少数により否決しました。

また、6月13日には、議員提案により、議案第12号「こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書」など議案3件が提出され、いずれも可決しました。（可決した意見書の内容については、4ページをご覧ください。）

第3回臨時会議決結果一覧表

議案番号	件名	議決年月日	結果
議案第1号	専決処分の報告について（高石市市税条例の一部を改正する条例制定について）	24.5.15	承認
議案第2号	平成24年度高石市国民健康保険特別会計補正予算	24.5.15	可決
議案第3号	高石市固定資産評価審査委員会委員の選任について	24.5.15	同意
議案第4号	議会議長辞職の許可について	24.5.15	許可
議案第5号	議会副議長辞職の許可について	24.5.15	許可
議案第6号	高石市監査委員の選任について	24.5.16	同意
議案第7号	高石市農業委員会の選任委員推薦について	24.5.16	推薦
選挙第1号	議会議長選挙	24.5.15	選挙
選挙第2号	議会副議長選挙	24.5.15	選挙
選挙第3号	泉北環境整備施設組合議会議員選挙	24.5.16	選挙
選挙第4号	泉北水道企業団議会議員選挙	24.5.16	選挙
選挙第5号	泉州水防事務組合議会議員選挙	24.5.16	選挙
選挙第6号	高石市泉大津市墓地組合議会議員選挙	24.5.16	選挙
選挙第7号	大阪広域水道企業団議会議員選挙	24.5.16	選挙
報告第1号	議会運営委員会の委員の辞任の許可及び選任について	24.5.16	報告
報告第2号	常任委員会の委員の所属変更について	24.5.16	報告
	諸報告	24.5.16	報告

第2回定例会議決結果一覧表

議案番号	件名	議決年月日	結果
議案第1号	高石市暴力団排除条例制定についての撤回請求について	24.6.11	承認
議案第2号	外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	24.6.13	可決
議案第3号	高石市立幼稚園条例の一部を改正する条例制定について	24.6.13	可決（賛成多数）
議案第4号	高石市市税条例の一部を改正する条例制定について	24.6.13	可決（賛成多数）
議案第5号	高石市立保育所設置条例の一部を改正する条例制定について	24.6.13	可決（賛成多数）
議案第6号	高石市自転車駐車場条例の一部を改正する条例制定について	24.6.13	可決
議案第7号	専決処分の報告について（平成23年度高石市一般会計補正予算）	24.6.13	承認
議案第8号	平成24年度高石市一般会計補正予算	24.6.13	可決（賛成多数）
	修正動議 平成24年度高石市一般会計補正予算に対する修正案	24.6.13	否決（賛成少数）
議案第9号	高石市と堺市との間における消防事務の委託に関する規約の変更の協議について	24.6.13	可決
議案第10号	調停の成立について	24.6.13	可決
議案第11号	高石市暴力団排除条例制定について	24.6.13	可決
議案第12号	こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書	24.6.13	可決

議案番号	件名	議決年月日	結果
議案第13号	尖閣諸島の実効支配を推進するための法整備を求める意見書	24.6.13	可決
議案第14号	北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書	24.6.13	可決
請願第1号	請願書受理について（高石市立羽衣幼稚園の廃園の凍結に関する請願）	24.6.13	不採択（賛成少数）
報告第1号	平成23年度高石市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	24.6.13	報告
報告第2号	平成23年度高石市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	24.6.13	報告
報告第3号	寄附金収受の報告について	24.6.7	報告
監査委員報告第1号	例月現金出納検査結果報告	24.6.7	報告
	一般質問	24.6.14	

総務文教委員会審査結果報告(要旨)

第2回定例会1日目及び2日目において総務文教委員会へ付託された議案第2号「外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例制定について」など7案件については、6月8日及び11日の2日間で慎重審査を行い、議案第2号、第9号、第10号及び第11号の4案件は全会一致で、議案第3号及び第4号の2案件は賛成多数で「可決すべき」との結論に達しました。

また、請願第1号は賛成少数で不採択となりました。

以上の審査結果については、定例会3日目（6月13日）に清水明治委員長から議会へ報告がありました。

福祉土木委員会審査結果報告(要旨)

第2回定例会1日目において福祉土木委員会へ付託された議案第5号「高石市立保育所設置条例の一部を改正する条例制定について」など2案件については、6月7日に慎重審査を行い、議案第5号は賛成多数で、議案第6号は全会一致でいずれも「可決すべき」との結論に達しました。

以上の審査結果については、定例会3日目（6月13日）に松尾京子委員長から議会へ報告がありました。

予算委員会審査結果報告(要旨)

第2回定例会1日目において予算委員会へ付託された議案第7号「専決処分の報告について（平成23年度高石市一般会計補正予算）」、議案第8号「平成24年度高石市一般会計補正予算」、報告第1号「平成23年度高石市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について」など4案件については、6月12日及び13日の2日間で慎重審査を行い、議案第7号は全会一致で「承認すべき」との結論に達しました。

また、議案第8号「平成24年度高石市一般会計補正予算」については修正案が提出されましたが、賛成少数で否決され、原案は賛成多数で「可決すべき」との結論に達しました。

なお、報告第1号及び第2号の2案件については、それぞれ報告を受けました。

以上の審査結果については、定例会3日目（6月13日）に松本定委員長から議会へ報告がありました。

第2回定例会 一般質問

【政策推進関係】

- 退職等により前年に比べ所得が大幅に減少した場合における市民税の減免制度について
- 市が自治会への加入促進を支援することについて

【総務関係】

- 地域防災計画における放射線災害応急対策のための高石市事故等対策本部の設置基準について
- 地域防災計画における放射性同位元素に係る災害応急対策7項目の相互協力について

- 本市における放射線測定器の保有の検討について
- 津波に伴う火災対策について
- 防災面における老朽化した空き家の対策について
- 市庁舎本館の耐震2次診断、耐震補強実施設計、耐震化工事スケジュールについて
- 自主防災組織に対する救助セットの配付状況について
- 住居表示プレートの交付について
- 災害時の情報伝達における音声自動応答サービスや被災者支援システム導入の検討について
- 一般家庭への太陽光発電設備設置補助制度の創設の検討について
- 新しく設置された庁舎インフォメーションパネルの多言語表示機能の有無について

○防災まちづくり勉強会が急な開催となった理由と校区ごと、複数回開催など今後の開催方法について

○災害時要援護者避難支援の制度化に向けての現状及び援護者間の連携と市の支援について

○自主防災組織の現状について

○市庁舎及び市公共施設での節電対策について

○大飯原子力発電所の再稼働に対する市の見解について

○本市で放射線測定器を購入せず、堺市消防局に放射線測定を委託する根拠について

○ごみの減量化を進める自治体への視察の検討について

○津波による浸水エリア見直しに伴う府の被害想定公表時期と本市地域防災計画（暫定版）の修正時期について

【保健福祉関係】

- 福祉バスの運行状況、利用実績について
- 福祉バスを有料化し、乗車対象者を拡大できない理由について
- 府内市町村の福祉バス、コミュニティバスの運行状況について
- 福祉バスを無料のコミュニティバスにする場合の問題点について
- 平成24年度健康づくり事業への参加者数について
- 「スマートウェルネスシティたかいし」基本計画の医療費抑制2億円の目標について
- ウェルネスマネージャーの育成状況及び健康情報の取り扱い研修の実施について
- 健康クラウドにおける健康情報の保護及びデータの共用と最終帰属先について

○健康クラウド分析サービスの利用契約時期、高石市個人情報保護審査会への諮問、市民説明、訴訟リスクの検討について

○市民アンケートのデータを大学に提供することにおける問題点とデータの分析結果の本人連絡の有無について

○協会けんぽ、組合健保へのデータ提供の依頼について

○レセプト情報利用についての地元医師会との話し合いについて

○高齢者の相談窓口とその体制、時間外・休日の対応、相談件数について

○地域包括支援センターの市民への広報について

○過去5年間の生活保護不正受給の実態について

○不正受給された生活保護費の返還状況について

○ケースワーカー標準数の確保について

○リバースモーゲージ制度の利用状況について

○生活保護受給者がギャンブルに興じることに對する市の見解について

○退職等により前年に比べ所得が大幅に減少した場合における国民健康保険料の減免制度について

○自己都合によらない退職により所得が激減した場合における保育料減免の検討について

○市内の病院、診療所における自家発電の有無の調査について

【土木関係】

- 歩車分離式信号機設置交差点での交通ルールについて
- 市営住宅のバリアフリー化工事の内容・優先順位と長寿命化計画について

○せせらぎ水路のランニングコストと近隣住民への説明について

○ライジングボラード、音の出る歩道設置の進捗状況と今後の予定について

○羽衣駅前再開発事業計画の周辺住民への説明について

○東羽衣駅北側の土地開発公社保有地に関する計画と進捗状況について

○登下校中の交通事故の有無について

○通学路における危険箇所対策完了時期について

○通学路の安全対策の取り組みについて

○高砂1号線液状化対策工事のスケジュールについて

○耐震改修工事補助制度の改正内容と制度の周知について

○橋梁、道路、水道管等で50年以上経過した件数とその維持更新費用、及び老朽化対策を含めた耐震化と防災機能強化策について

○取石418号線の進捗状況について

○小高石筋の南海本線との平面交差部分の安全対策について

○小高石橋の道路のかさ上げについて

【教育関係】

- 通学区域の見直しの検討について
- 小中学校での避難訓練の実施状況、実施頻度、内容について
- 高南中学校給食棟工事の現状と内覧会の検討について
- 中学校給食におけるアレルギー対応について
- 通学路における危険箇所の抽出方法について

意見書

市議会では、第2回定例会において次の意見書を可決し、国会及び関係行政官庁へ送付しました。

こころの健康を守り推進する 基本法の制定を求める意見書

心身の健康は、一人ひとりの国民の基本的な権利であり、社会の活力と発展の基盤をなすものです。しかし現在の我が国は、年間自殺者が3万人にも上り、320万人を超える方々、つまり国民の40人に1人以上が精神疾患のために医療機関を受診しているという数字に代表されるように、「国民のこころの健康危機」といえる状況にあります。ひきこもり・虐待・路上生活など多くの社会問題の背景にも、こころの健康の問題があるといえます。

しかし日本における精神保健・医療・福祉のサービスの現状は、こうしたこころの健康についての国民ニーズに応えられるものではありません。

世界保健機関(WHO)は、病気が命を奪い生活を障害する程度を表す総合指標(障害調整生年数〈DALY〉: disability adjusted life years)を開発し、政策における優先度を表す指標として提唱していますが、この世界標準の指標により、先進国において命と生活に最も影響するのは精神疾患であることが明らかになりました。

精神疾患は、それに続くがんと循環器疾患と合わせて三大疾患の一つといえます(WHOの「命と生活障害の総合指標」による)。

欧米ではこの指標に基づいて国民の健康についての施策が進められていますが、日本ではそうした重要度に相応しい施策がとられてきていません。

こころの健康危機を克服し、安心して生活ができる社会、発展の活力ある社会を実現するためには、こころの健康を国の重要施策と位置づけ、総合的で長期的な施策を実行することが必要です。

よって、その重要性にふさわしく、すべての国民を対象とした、こころの健康についての総合的で長期的な政策を保障する「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を強く求めます。

尖閣諸島の実効支配を推進するための 法整備を求める意見書

尖閣諸島はわが国固有の領土であることは歴史的・国際法的に明確であるが、中国が不当に領有権を主張している。このまま放置すればわが国の領土保全は極めて不安定な状況になる恐れがあり、尖閣諸島の実効支配を早急に強化し「尖閣を守る」国家の意思を明確に示す必要がある。

また、わが国は世界第6位の排他的経済水域面積を有し、豊富な海底資源を保全し、国益を守るためにも国境となる離島の保全・振興、無人島となっている国境の島の適切な管理を進めていく必要がある。

よって、政府及び国会にあつては海洋国家日本の国益を保全するため、下記事項の実現を速やかに進めるよう強く求める。

記

- 1 わが国の領土・主権を毅然たる態度で守る意志を内外に明確にするため、領域警備に関する必要な法整備を速やかに講じること。
- 2 わが国の領土主権・排他的経済水域等の保全上、重要な離島を振興する新法を制定すること。
- 3 わが国の領土主権・排他的経済水域等の保全上、重要な無人島について国による土地収用の係る措置等を定めた新法を制定すること。

北朝鮮による日本人拉致問題の 早期解決を求める意見書

平成14年、北朝鮮は拉致を認めて5人の被害者を返した。しかし、その時以降、5人の被害者の家族の帰還以外まったく進展はない。北朝鮮の地でわが国からの救いの手を待っている被害者の苦しみと日本の地で帰りを待つ家族の苦痛も10年延長した。

政府は現在、17人を北朝鮮による拉致被害者として認定している。それ以外に、いわゆる特定失踪者をふくむ多くの未認定被害者が確実に存在する。このことは政府も認めている事実だ。

平成18年以降、政府は首相を本部長とする対策本部を作り担当大臣を任命して被害者救出に取り組んでいるが、いまだ具体的な成果を上げることができていない。

昨年末、拉致の責任者である金正日が死亡した。北朝鮮が生存している被害者を死亡したと言わざるを得なかったのは、独裁者金正日の責任を認めたくないためだった。その金正日の死は、後継金正恩政権の不安定さを含め救出の好機となり得る。金正恩政権に強い圧力をかけ、実質的交渉に引き出さなければならない。

一方で、混乱事態が発生し被害者の安全が犯される危険も出てきた。混乱事態に備えた対策も早急に検討しなければならない。

拉致問題は重大な主権侵害でありかつ許し難い人権侵害であることは言うまでもない。政府は、今年を勝負の年として、全精力を傾けてすべての拉致被害者を早急に救出するように強く要望する。

議会日誌

平成24年4月以降の主な議会活動は、次のとおりです。

- 4月 13日・議会運営委員会
- 16日・近畿市議会議長会定期総会
- 5月 11日・議会運営委員会
- 15日・16日・第3回臨時会
- 23日・全国市議会議長会定期総会
- 24日・石油基地防災対策都市議会協議会
正副会長会・監事会・総会
- 6月 4日・議会運営委員会
- 7日・各会派代表者会議
- 14日・第2回定例会

第3回臨時会の経過

- 5月 15日 開会
- 本会議(1日目)
- 議員全員協議会
- 議会運営委員会
- 各会派代表者会議
- 6月 16日
- 本会議(2日目)
- 議会運営委員会
- 総務文教委員会
- 福祉土木委員会
- 予算委員会
- 決算委員会
- 各会派代表者会議
- 閉会

第2回定例会の経過

- 6月 7日 開会
- 本会議(1日目)
- 議会運営委員会
- 福祉土木委員会
- 総務文教委員会
- 8日
- 本会議(2日目)
- 議会運営委員会
- 総務文教委員会
- 11日
- 本会議(3日目)
- 予算委員会
- 各会派代表者会議
- 議会運営委員会
- 各会派代表者会議
- 14日
- 本会議(4日目)
- 閉会